

「ただいま」「おかえり」

園長 山本由香里



「ただいま」、家に帰るとリビングにいる長男が迎えてくれます。「お母さん、ただいま」と。疲れて帰ってもこのやりとりでつい笑ってしまい、気持ちが急激に家モードに戻されます。

「お母さんが帰ってきたんだから、『おかえり』でしょ?」と言っても、『おかえり』だか、『ただいま』だかわかんなくなっちゃうんだから、別にどっちでもいいじゃん」の繰り返し。そんな長男もとうとうこの4月で高校に入学しました。いつまで「ただいま」と言うのか、楽しみやら心配やらしていましたが、先日「おかえり」と言ってくれました。びっくりされそうな内容ですが、

マイペースで心配だらけの長男が、ゆっくりと成長しているのを感じています。

これだけ聞くと、穏やかな生活を思い浮かべられるかと思いますが、中学の約3年間、長い反抗期が続きました。急に口を利かなくなった中学1年生、その5月には勉強もせずゲーム三昧の姿に私も平常心を保てず外に追い出すとプチ家出。探し回っても見つからず警察に相談しに行ったところ夜中の2時に帰宅し、親子で叱られました。生まれて初めて乗る警察車両、これからどうなるのか不安しかありませんでした。

中学2年生、どうしても携帯電話が欲しいという不純な動機で通い始めた塾。本人と一緒に決めた携帯電話のルールを守るはずはなく、自分勝手にルールを変え、塾に行くよりも友だちとの約束優先。顔を合わせても暴言ばかりで気持ちが萎え、一緒に過ごす時間を意図的に減らす自分がいました。

中学3年生、この状態で受験期突入です。親子で高校見学なんてとてもいけそうにない関係。その時期と新型コロナウイルス感染拡大による休校開始が重なりました。部活もなくなり友だちとも会えず塾も休みで、家族と過ごす時間がたっぷりと与えられました。運動系のクラブに所属し、毎週末、朝から夕方まで忙しかった当時小学6年生の次男も、すべての活動がなくなりました。

本当だったら受験を控えて焦り、部活ができない悔しさが募る時期かと思いますが、長男にとっては「何もない時間」というのが気分転換になったようです。何かに追われたり、目標を人に定められず、自分でゆったりと過ごす時間を与えられたような気持ちになったようです。そこに、同じ条件の家族がいて、ともに過ごす時間を持てたことが転機になりました。

夕食後にトランプ、麻雀、ドミノゲーム、チェス、オセロ、ジェンガ、映画鑑賞…、携帯電話から手が離れる時間が少しずつ増えました。勉強机に向かう時間もほんの少しできました。「おはよう」「おやすみ」以外の言葉のやりとりも増え、私も自分のちょっとした使命を見つけました。塾から帰るまで起きて待っていることと、長男の「ただいま」に「おかえり」と返すこと。仕事で帰りが遅く、今までずっとかけられなかった「おかえり」を伝えられるようになり、親子で止まっていた時計の針がゆっくりと動き出し始めた気がします。

「人間万事塞翁が馬」、私が高校生の頃の文化祭のテーマです。あの頃は全くピンときませんでした。今では人生のテーマになりそうです。逃げたくなるようなこともたくさんありましたが、無駄なことはなかったのでしょう。むしろこの3年間は、長男以上に私に必要な時間だったのかもしれない。いいことも悪いこともどんなことがあってもいい、我が子への思いは変わらない親でありたいと思います。

今月の保育目標と予定

☆保育目標☆

★予定★

今月のテーマ

「安心」

今月のねがい

- 新しい仲間、保育者、環境と出会い、安心して過ごす
- 入園、進級した喜びを大切にする
- お祈りを通して神様と出会う

学年別のねがい

- (1歳) 自分が受け入れられていることを感じる
- (2・満3歳) 保育者に親しむ
- (年少) 幼稚園や保育者に親しむ
- (年中) 園生活を楽しみにする
- (年長) 進級を喜び、進んで行動しようとする

ひとこと

入園、進級おめでとうございます。初めての生活にドキドキワクワクしている子どもたち。初めは涙が出ることもあると思います。この時期の涙は、これからの園生活を力強く歩いていく大きな糧となる大切な一滴です。大事に受け止めていきたいと思います。そして、子どもたちがそれぞれ新しい環境や保育者に慣れていき、安心して遊んだり、自分の力を発揮したりして過ごしていけるよう保護者の皆さまと一緒に見守っていきたいと思っています。

今月の聖歌 「みんなでみんなで」

今月の歌 「ぶんぶんぶん」

日	曜	行事などの予定
3	土	第121回入園式 職員会議
4	日	イースター 日曜学校入校式
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	振替休園(預かり実施) アルミ缶回収
9	金	進級式・始業式 ↓
10	土	就労家庭保育実施日
11	日	休園日
12	月	進級児弁当・新入園児預かり保育開始
13	火	尿検査容器配布
14	水	尿検査提出 聖書研究①
15	木	全園児弁当開始
16	金	
17	土	休園日(利用希望なし)
18	日	
19	月	懇談・交流会(年長)
20	火	全園児通常保育開始 懇談・交流会(年中)
21	水	
22	木	懇談・交流会(年少)
23	金	全体礼拝
24	土	休園日(利用希望なし)
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	4月生まれ誕生会
29	木	昭和の日
30	金	全体礼拝

保育目標について 初雁幼稚園の教育課程では、1～2歳児の乳児部と3歳以上の幼児部に分け、各月保育目標を立てて保育を行っています。

月のテーマ、月のねがいとともに子どもたちの姿についてひとこと添えます。今月の聖歌は毎月1曲ふさわしい聖歌を選び、礼拝の時に幼児部で歌います。幼児部の方には聖歌の楽譜を配布しますので、ご家庭でも歌ってみてください。



わが家のまど



「わが家の窓」では、お子さんにまつわるエピソードだけでなく、お家の方の趣味や意外なところ、休日の過ごし方などわが家に関することなら何でもご紹介していただいています。書き手は小学生以上から祖父母までどなたでも構いません。年長すみれ組の家族の方に500字以内の原稿と挿絵を依頼いたします。よろしく願いいたします！

(207) アクティブ家庭

すみれ組担任 松井 彩乃



みなさんはお仕事がお休みの日をどんなふうにご過ごしですか？私はお休みの日は予定をたくさん入れてしまいます。最近ではコロナの影響であまり出掛けられず、1日家で過ごす日もあるのですが、ずっと家に居るとどうしてもむず痒くなり近所でもいいから少し外に出たくなってしまいます。

この性格は、もしかしたら我が家のアクティブ精神から来ているのかもしれませんが！我が家は昔からアクティブ家庭。メタボだけど運動だけはできる父、スポーツ大好きな母、サッカー少年だった弟と、負けず嫌いな私の4人家族。

小さな頃は近所の彩湖公園によく遊びに出かけ、水泳、野球、サッカーなど、お父さんにいろいろ教えてもらいました。中学では陸上部、高校ではバドミントン部、大学ではフットサル、いろいろつまんできたせいで実力は上がらず、これと言った結果は残していませんが、おかげで運動は大好きになりました。

小さな頃はキャンプが好きで、群馬県にある新治村(にいほるむら)というキャンプ場に毎年いとこの家族と行っていました。夜中、テントの中で寝ていると、タヌキが出たり、蟬の羽化を見られたりします。そして、数年前からスノーボードにはまり、今年はボードとビンディング(板とブーツを固定するもの)を新調しました。まだまだ練習中ですが、コロナが落ち着いたら家族や友だちと楽しみたいです♪



今月の聖書のおはなし



☆ 4月23日 絵本「はじめまして ぼくです」

古内 ヨシ／絵と文 至光社

「はじめまして こんにちは」とぼくは、いろいろな動物に挨拶をしにいけます。動物からの「はじめまして」はいろいろな挨拶。ぼくは、びっくりしたり大笑いしたり。最後にはかみさまに、「はじめまして」のご挨拶。4月、子どもたちもさまざまな出会いがあるでしょう。「はじめまして」をたくさん経験するなかで、かみさまにも「はじめまして」と出会って欲しいと思います。

☆ 4月30日 絵本「だれがつくったの」

佐久間 彪・文／間所すずこ・絵 至光社

朝、天使がぼくと、猫のピコを連れて「いいものを見せてあげる」といろいろな世界に連れていってくれました。小鳥の声がいっぱいの森。お花畑。氷の国。南の島。キラキラ砂漠…動物たちとお昼寝をして、おひさまがしずむと、キラキラ星の天の川。「君がみたもの、全部つくったのはだれかな」と天使がききます。「それはかみさまだよ」と、ぼくとピコは答えます。すべてを創られたのがかみさまだと、絵本が教えてくれます。(森重 路子)